

こんにちは いつもお世話になっております

三栄です

プルタブだけ外さないで！
アルミ缶のリサイクル
アルミ缶リサイクルで
二校に優秀表彰



東久留米十小にて

当社と協力して集団資源回収を実施している東久留米市立第十小学校、清瀬市立清瀬小学校がアルミ缶リサイクル優秀校の表彰を受けました。この表彰は、回収業者の推薦により、アルミ缶リサイクル回収の活動年数、回収実績などに基づきアルミ缶リサイクル協会が表彰を行うものです。両校とも、PTAの方々、地域の方々のご協力の元、



清瀬小にて

長年の資源リサイクル活動が評価され、全国で六二校表彰された中に見事選ばれることになりました。十一月に両校とも朝礼の場でアルミ缶リサイクル協会の森口専務理事からPTAの代表者に表彰状と副賞が手渡されました。その場で、森口専務の方から『アルミを作るには大量の電気が必要で、ボーキサイトからアルミを作るより、アルミ缶をリサイクルした方が電気が一〇〇分の三で済む』といった話や、『プ

第41号

発行元

株式会社
三栄サービス
東村山市久米川町
1-16-5
編集人 紺野 琢生



IPSuS 0002394

ルタブだけ集めて車いすを寄付するという活動があります。今のプルタブは外れないようになっています。外すとリサイクルもしづらいので、そのままアルミ缶ごとリサイクルして欲しい』といった話がありました。当社にも時々プルタブだけの持ち込みがありますが、うまくプレスできないため困りものになっています。もちろん、車いすを寄付するという活動は素晴らしいと思いますので、プルタブではなく、アルミ缶ごとリサイクルし、そういう活動をして頂くようにたくさん車いすを寄付できると思います。当社ではこれからも表彰の機会がありましたらいろいろな団体様をご推薦させて頂き、リサイクルの推進をして参ります。

集団回収団体様のご依頼を受け、リサイクルに関する講演を行いました



五光自治会様の役員会にて

去る十一月一日日社会福祉法人小さい共同体様に『紙のリサイクルについて』、一三日には五光自治会様に『防災の視点でリサイクルを考える』というテーマで講演をさせて頂きました。参加された皆様は真剣にお耳を傾けて頂きました。サンプルをお見せしながら、現在問題となっている感熱発泡紙、昇華転写紙、臭い付きの紙という三大禁忌品について注意を促しました。また、雑がみ回収袋を皆様に配布し、雑がみのリサイクル推進

のお願いをしたほか、雑古紙だけで作ったトイレットペーパーもお持ち帰り頂き、環境にやさしい製品購入もお願いしました。団体様のご依頼を頂きましたら役員会やイベントなどどこでも出張します！また、人数や場所にもよりますが、紙すき体験もして頂けます。お気軽にご相談下さい。

鳥取地震の被災地訪問&ボランティア活動報告

一〇月の鳥取地震で被害を受けた倉吉市へボランティア活動に行ってきました。道路の補修後が各所にあたり、瓦屋根をやられてシートをかける家が多数ありました。お邪魔したお宅はどれも大きな被害はなかったようです。が、高齢者が多く、復旧にはまだまだ応援が必要だと感じました。

